

インストールマニュアル

# NTTアドバンステクノロシ、株式会社

# 商標について

本書において以下に記載された名称、およびその他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。なお、本文中では $^{\text{IM}}$ 、 $^{\text{IM}}$ 、 $^{\text{IM}}$   $^{\text{CO}}$   $^{\text{O}}$   $^{\text{O}$ 

- WinActor は NTT アドバンステクノロジ株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows<sup>※1</sup>、Internet Explorer、Excel は、米国 Microsoft Corporation の 米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  - ※1 Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- その他の記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

### 本書について

この「WinActor インストールマニュアル」(以下、本書)は、WinActor をお使いいただくまでの手順について説明します。

- ① ライセンスのご購入
- ② 販売店より WinActor インストーラーの入手
- ③ WinActor のインストール
- (4) WinActor の起動

試用版としてお使いいただく場合は以降の手順は不要となります。

ライセンスの登録方法は、「オンラインライセンス登録」と「WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録」2種類の手順があります。いずれかの手順で登録してください。

- 1. オンラインライセンス登録
- ⑤ WinActor 上でオンラインライセンス登録
- 2. WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録
- ⑤ WinActor ライセンス発行サイトでライセンス発行手続きおよびライセンスファイルのダウンロード
- ⑥ ライセンスの登録

本書で使用する画面イメージや文言等は、ご利用いただく OS や設定により異なる場合があります。

### ■ 本書に関する注意

 本書および提供するソフトウェア類に付された著作権表示「Copyright © 2013-2025 NTT, Inc. & NTT ADVANCED TECHNOLOGY CORPORATION」の変更、削除をすることはできません。

本書の著作権は NTT 株式会社及び NTT アドバンステクノロジ株式会社に帰属します。

• 本書では、Windows の操作方法や機能を理解されていることを前提として説明しています。本書に記載されていないことについては、Microsoft が提供しているドキュメントなどをご覧ください。

## ■ 本書のアイコン

本書で使用しているアイコンおよび記号の意味は、以下のとおりです。

$\bigcap_{i \in \mathcal{I}_i} \mathcal{I}_i$	特に重要な情報
	本文、画面説明、操作などへの補足的な情報
<b>&gt;&gt;</b>	本書の他のページや他のマニュアルなどへの参照情報

# 目次

		i		
目次				
1.	WinActor のインストール1			
	1.1.1 管理者向けのインスト 1.2 標準ユーザー用インストー 1.2.1 標準ユーザー向けのイ 1.3 シナリオファイルの関連付 1.4 シナリオファイルの関連付 1.5 スクリーンセーバー解除機 1.5.1 ドライバインストール	ーラー       10         シストール方法       10         け       10         け       10         お       10         カル       2	3 0 0 6 8 8	
2.		24		
	2.2 ライセンスの種類を確認す 2.2.1 バージョン情報画面を		6 7	
3.	3. ライセンスの登録	28	3	
	<ul><li>3.2 WinActor ライセンス発行!</li><li>3.2.1 ライセンス発行/更新</li><li>3.2.2 ライセンスの登録手順</li></ul>	ナイトでのライセンス登録34 31 	4 5 4	
4.	l. ライセンスの移管	52	2	
		移管55 サイトでのライセンス移管58		
5.	5. ライセンスサーバ接続情報の	D設定72	2	
6.	5. 管理サーバ接続情報の設定.	78	3	
7.	".サーバ接続状況の確認	83	3	

# 1. WinActor のインストール

この章では、WinActor のインストール方法について説明します。



• WinActor Ver.5 または Ver.6 を既にお使いの場合、WinActor Ver.7 をインストール するフォルダーは、WinActor Ver.5 または Ver.6 とは異なるフォルダーを指定してください。

フォルダー名の初期値は、WinActor Ver.5 または Ver.6 は「WinActor」、WinActor Ver.7 は「WinActor7」です。

- WinActor Ver.7 を既にお使いで、WinActor Ver.7 の新しいバージョンにアップデートされる場合、アップデート手順はインストール手順と同様です。
   この章のインストール手順に従ってアップデートしてください。
- インストールやアップデートは、WinActor を終了した状態で行ってください。 WinActor が起動済みの場合、Windows の画面右下にアイコンが格納されます。 アイコンを右クリックして [終了] メニューを選択して、WinActor を終了させてください。

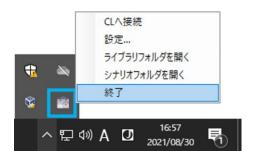


- WinActor の拡張機能をブラウザにインストールしている場合、WinActor のアップ デートは、ブラウザを終了した状態で行ってください。
- インストーラーには「管理者ユーザー用」と「標準ユーザー用」の2種類あります。 利用するユーザーの役割に応じたインストーラーを選択してください。
- 1 台の Windows11 PC において、複数のユーザーが WinActor を使用する場合には、管理者ユーザー用インストーラーで WinActor をインストールしてください。



WinActor Ver.7.3.0 以降、CloudLibrary エージェントが不要となりました。
 WinActor のインストールやアップデートの前に、以下の手順で、CloudLibrary エージェントの終了、および自動起動のショートカットの削除を実施してください。

Windows の画面右下のタスクトレイを表示させてください。 CloudLibrary エージェントのアイコンがある場合は、アイコンを右クリックして [終了] メニューを選択してください。ない場合は、スキップして次の手順へ進ん でください。



次に、Windows のエクスプローラのアドレスバーに「shell:startup」と入力してエンターキーを押します。

表示されるスタートアップフォルダーに「WABAgent を自動的に開始する」というショートカットがある場合は、削除してください。ない場合は、スキップしてください。



# 1.1 管理者ユーザー用インストーラー

Windows の管理者ユーザー向けのインストール方法について説明します。 既に WinActor Ver.7 をインストールしている場合、同様の手順でアップデートできます。

## 1.1.1 管理者向けのインストール方法

管理者ユーザー用インストーラーを用いて WinActor をインストールします。

### Steps

**1.** 「WinActor\_Installer」フォルダーにあるインストーラー「WinActorSetup.exe」を起動してください。



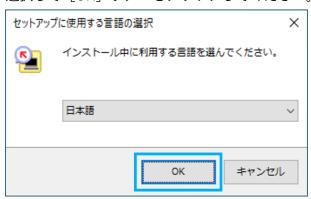
「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されます。

**2.** [はい] ボタンをクリックします。



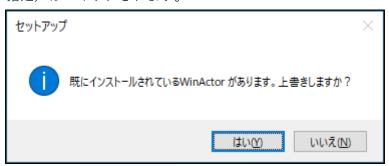
WinActor セットアッププログラムが起動します。

**3.** 「セットアップに使用する言語の選択」ダイアログが表示された場合は、日本語を 選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



既に WinActor Ver.7 がインストールされている場合、上書きでインストールするか確認する画面が表示されます。

WinActor Ver.7 の新しいバージョンにアップデートする場合は [はい] ボタンをクリックしてください。その場合、この先の手順 **5** (インストール先のフォルダーの指定) はスキップされます。



[いいえ] ボタンをクリックすると、インストールがキャンセルされます。

**4.** ソフトウェア使用許諾契約書を最後まで読み、「同意する」にチェックを入れて、 [次へ] ボタンをクリックします。



インストール先を指定する画面が表示されます。



管理者ユーザー用インストーラーを起動した場合は、インストーラーのタイトルに「【管理ユーザー用インストーラー】」、インストールする WinActor のバージョン番号、ライセンスの種類(NL または FL)が表示されます。

ライセンスの種類については、『2.2 ライセンスの種類を確認する』を参照してください。

**5.** インストール先のフォルダーを指定し、[次へ] ボタンをクリックします。 フォルダー名の初期値は「WinActor7」です。



スタートメニューフォルダーを指定する画面が表示されます。



WinActor Ver.5 または Ver.6 のフォルダーに、上書きインストールしないでください。

➤ WinActor Ver.5 または Ver.6 のノードロックライセンスの引き継ぎについては 『3.3 Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録の手順』を参照してください。

**6.** スタートメニューフォルダーを入力し、[次へ] ボタンをクリックします。



スタートメニューフォルダーを作成しない場合は、「スタートメニューフォルダーを作成しない」チェックを付けてください。



追加タスクの選択画面が表示されます。

**7.** デスクトップ上のアイコンの作成およびスクリーンセーバー解除機能用ドライバのインストールをチェックボックスで選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



インストール内容の確認画面が表示されます。

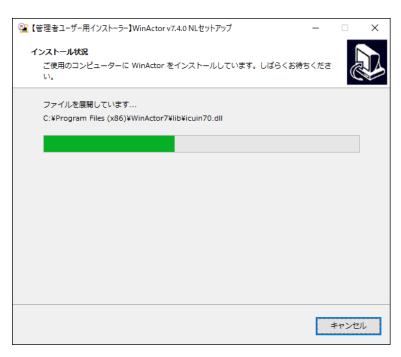
8. 設定内容を確認して [インストール] ボタンをクリックします。



インストールの進行状況が表示されます。



インストール完了までに10分程度かかる可能性もあります。



インストールが完了すると、以下の完了画面が表示されます。

# 9. [完了] ボタンをクリックします。



# 1.2 標準ユーザー用インストーラー

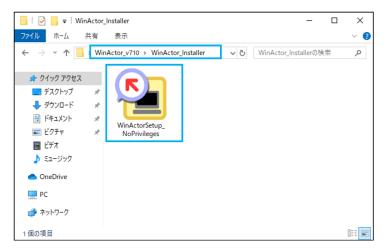
Windows の標準ユーザー向けのインストール方法について説明します。 既に WinActor Ver.7 をインストールしている場合、同様の手順でアップデートできます。

# 1.2.1 標準ユーザー向けのインストール方法

標準ユーザー用インストーラーを用いて WinActor をインストールします。

### Steps

 「WinActor\_Installer」フォルダーにあるインストーラー 「WinActorSetup\_NoPrivileges.exe」を起動してください。

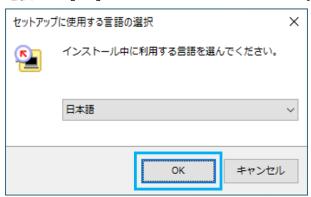


**2.** 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。



WinActor セットアッププログラムが起動します。

**3.** 「セットアップに使用する言語の選択」ダイアログが表示された場合は、日本語を 選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



**4.** ソフトウェア使用許諾契約書を最後まで読み、「同意する」にチェックを入れて、 [次へ] ボタンをクリックします。



インストール先を指定する画面が表示されます。



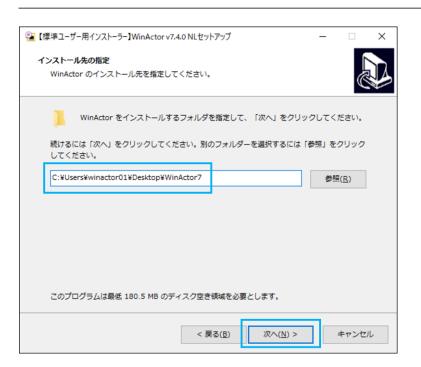
標準ユーザー用インストーラーを起動した場合は、インストーラーのタイトルに「【標準ユーザー用インストーラー】」、インストールする WinActor のバージョン番号、ライセンスの種類(NL または FL)が表示されます。

⇒ ライセンスの種類については、『2.2 ライセンスの種類を確認する』を参照してください。

5. インストール先のフォルダーを指定し、[次へ] ボタンをクリックします。 フォルダー名の初期値は「WinActor7」です。



インストール先は、標準ユーザーが書き込み権限のあるフォルダーを指定してください (例:デスクトップ)。





WinActor Ver.5 または Ver.6 のフォルダーに、上書きインストールしないでください。

➤ WinActor Ver.5 または Ver.6 のノードロックライセンスの引き継ぎについては 『3.3 Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録の手順』を参照してください。

既に WinActor Ver.7 がインストールされている場合、上書きでインストールするか確認する画面が表示されます。

WinActor Ver.7 の新しいバージョンにアップデートする場合は [はい] ボタンをクリックしてください。



[いいえ] ボタンをクリックした場合、この手順 5 (インストール先のフォルダーの指定) に戻ります。

**6.** シナリオファイルの関連付けをチェックボックスで選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



インストール内容の確認画面が表示されます。

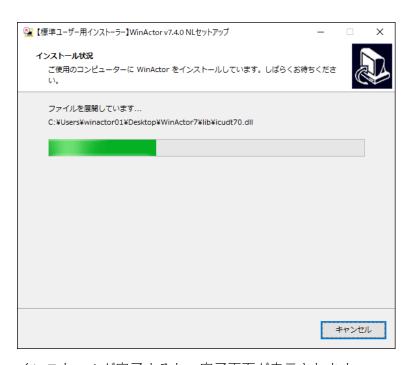
### **7.** 設定内容を確認して [インストール] ボタンをクリックします。



### インストールの進行状況が表示されます。

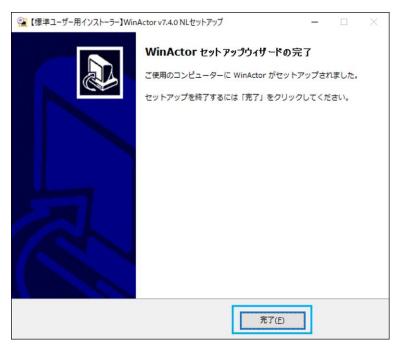


インストール完了までに 10 分程度かかる可能性もあります。



インストールが完了すると、完了画面が表示されます。

# 8. [完了] ボタンをクリックします。



# 1.3 シナリオファイルの関連付け

WinActor Ver.7 のインストーラーは、Ver.7 のシナリオファイル(拡張子 ums7, uss7)を 関連付けます。

以前のバージョンのシナリオファイル(拡張子 ums5, ums6)は、関連付けられません。 WinActor Ver.7 で、拡張子 ums5, ums6 のファイルを関連付けたい場合は、OS の機能をお使いください。



標準ユーザー用インストーラーで「シナリオファイル(\*.ums7|\*.uss7)を関連付ける」のチェックを外した場合は、ums7 および uss7 の関連付けは行われません。

# 1.4 シナリオファイルの関連付け解除

ファイルの拡張子 ums7 および uss7 の関連付けを解除する手順について説明します。 解除する必要がない場合は、本手順は不要です。



関連付けを解除する必要がある場合にのみ、以下の手順を行ってください。

関連付け解除は、WinActor Ver.7.1 以降のインストーラーのみ対応しています。

### Steps

- 1. コマンドプロンプトを起動します。
- 2. コマンドプロンプトにて、WinActor のインストーラーが存在するフォルダーへ移動します。

コマンド例:デスクトップにインストーラーを配置した場合

> cd C:\Users\understandtandtor\_v710\understandtandtor\_Installer

**3.** 「/DELEXTASSOC」オプションを付けてインストーラーを実行し、関連付けを解除します。

コマンド例:管理者ユーザー用インストーラーの場合

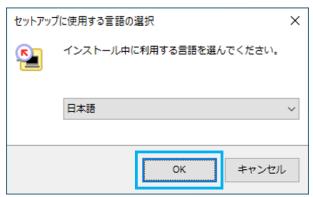
> WinActorSetup.exe /DELEXTASSOC

コマンド例:標準ユーザー用インストーラーの場合

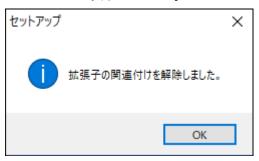
- > WinActorSetup\_NoPrivileges.exe /DELEXTASSOC
- **4.** ユーザーアカウント制御のダイアログが表示された場合、「はい」ボタンをクリッ

クしてください。

**5.** 「セットアップに使用する言語の選択」ダイアログが表示された場合は、日本語を選択して[OK] ボタンをクリックしてください。



**6.** 関連付けの解除に成功した場合は、「拡張子の関連付けを解除しました。」という ダイアログが表示されます。



# 1.5 スクリーンセーバー解除機能用仮想キーボードドライバ

## 1.5.1 ドライバインストール

スクリーンセーバー解除機能を利用するには、WinActor に付属する仮想キーボードドライバをインストールしてください。

### ■ 管理者ユーザーでのドライバインストール

管理者ユーザー用インストーラーで WinActor をインストールする際、仮想キーボードドライバも一緒にインストールすることができます。

WinActor のインストールウィザードの「追加タスクの選択」で、「【スクリーンセーバー解除機能用】仮想キーボードドライバをインストールする」にチェックを付けて、WinActorをインストールしてください。



WinActor インストール時に仮想キーボードドライバをインストールしなかった場合でも、次ページに記載の手順で、仮想キーボードドライバを後からインストールすることができます。

■ 標準ユーザーでのドライバインストール

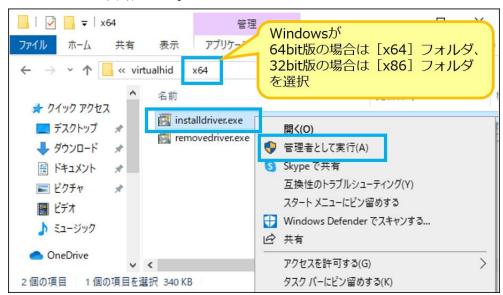
### Steps

**1.** WinActor をインストールしたフォルダーにある[drivers]→[virtualhid]フォルダーを開きます。さらに、お使いの Windows に合ったフォルダーを開きます。

64bit 版の場合は「x64〕フォルダーを開きます。

32bit 版の場合は [x86] フォルダーを開きます。

次に、『installdriver.exe』を右クリックして「管理者として実行」を選択して、インストールを開始します。



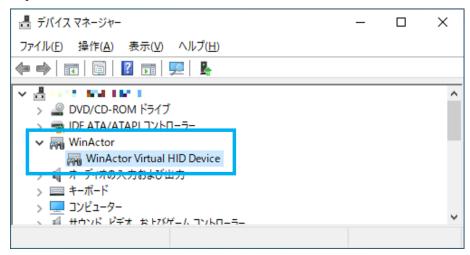
**2.** 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。

また、管理者のユーザー名とパスワードを求められた場合は、入力して [はい] ボタンをクリックします。



**3.** インストールに成功すると、下記のダイアログが表示されます。 [OK] ボタンをクリックしてください。





標準ユーザー用インストーラーでインストールした WinActor であることは、バージョン情報面画に「標準ユーザ用」と表示されることで確認できます。



## 1.5.2 ドライバアンインストール

■ 管理者ユーザーでのドライバアンインストール

管理者ユーザー用インストーラーでインストールした WinActor の場合、WinActor をアンインストールすると仮想キーボードドライバも一緒にアンインストールされます。

■ 標準ユーザーでのドライバアンインストール

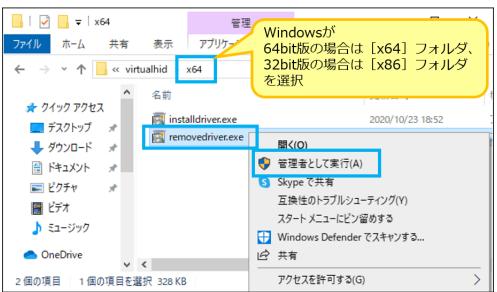
### Steps

**1.** WinActor をインストールしたフォルダーにある[drivers]→[virtualhid]フォルダーを開きます。さらに、お使いの Windows に合ったフォルダーを開きます。

64bit 版の場合は [x64] フォルダーを開きます。

32bit 版の場合は [x86] フォルダーを開きます。

次に、『removedriver.exe』を右クリックして「管理者として実行」を選択して、 アンインストールを開始します。

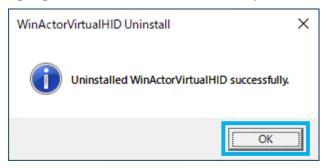


**2.** 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。

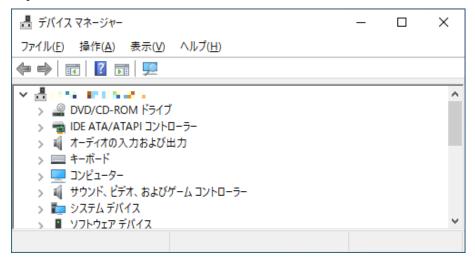
また、管理者のユーザー名とパスワードを求められた場合は、入力して [はい] ボタンをクリックします。



**3.** アンインストールに成功すると、下記のダイアログが表示されます。 [OK] ボタンをクリックしてください。



**4.** [コントロールパネル]  $\rightarrow$  [システムとセキュリティ]  $\rightarrow$  [システム]  $\rightarrow$  [デバイスマネージャー] を開き、WinActor の項目が削除されていることを確認します。





WinActor のアンインストール時など、WinActor をインストールしたフォルダーを削除した場合でも、インストール済の仮想キーボードドライバのファイルは削除されずに残ってしまいます。

WinActor をインストールしたフォルダーを削除する前に、本手順でドライバをアンインストールしてください。

# 2. WinActor の起動

この章では、WinActor の起動方法と起動後のライセンスの確認方法について説明します。

# 2.1 WinActor を起動する

デスクトップに配置された「WinActor7」アイコン、または展開された WinActor フォルダー配下の「WinActor7.exe」をダブルクリックします。



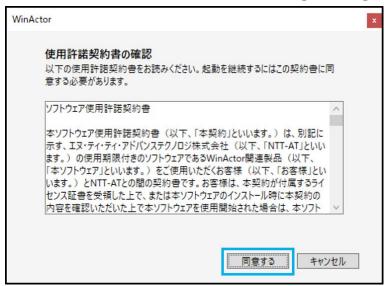


デスクトップに WinActor の起動アイコンがない場合

- インストール時にデスクトップにショートカットを作成していない場合: Windows
   の「スタート」メニューから WinActor7 を起動してください。
- 標準ユーザー用インストーラーでインストールした場合: WinActor をインストールしたフォルダー内の WinActor7.exe をダブルクリックして起動してください。

実行環境によっては、初回起動時にソフトウェア使用許諾契約書が表示される場合があります。

ソフトウェア使用許諾契約書を最後まで読み、「同意する」ボタンをクリックします。

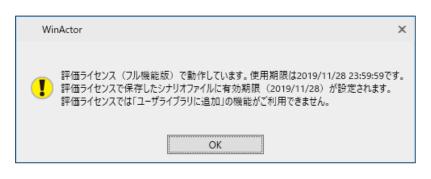


WinActor が起動し、以下のような「ようこそ画面」が表示されます。



 $\int_{0}^{\infty}$ 

評価版として動作している場合は、以下のような「評価版利用の表示画面」が表示されます。製品版としてお使いいただく場合は、以降に記述したライセンスの設定が必要です。



# 2.2 ライセンスの種類を確認する

WinActor のライセンスには、ノードロックライセンスとフローティングライセンスの 2 種類があります。

### ■ ノードロックライセンス

WinActor をインストールした端末でライセンス情報を管理する方式です。略称は NL です。

>>> ノードロックライセンスの場合は、『3 ライセンスの登録』を参照し、ライセンスを登録してください。

### ■ フローティングライセンス

ライセンス管理用のサーバでライセンス情報を管理する方式です。略称は FL です。

>>> フローティングライセンスの場合は、『5 ライセンスサーバ接続情報の設定』を参照し、ライセンスを設定してください。

インストールした WinActor が対応しているライセンスの種別は、表 2.2-1 のように「バージョン情報画面」、「オプション画面」、「起動画面」から確認できます。

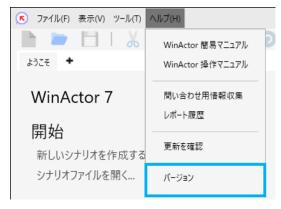
ノードロックライセンス バージョン [ライセンス登録] ボタンがあります。 バージョンの末尾に「FL」があります。 情報画面 バージョン情報 バージョン情報 WinActor 7.0.0 WinActor 7.0.0 FL 製品IDをファイルに出力 製品IDをファイルに出力 製品IDをクリップボードコピー 製品IDをクリップボードコピー ライセンス登録 ライセンスのクリア オプション [ライセンスサーバ] タブはありません。 「ライセンスサーバ」タブがあります。 画面 □グサーバ **車**行 記録 編集 時刻 □グ その他 管理サーバ ライセンスサーバ プロキシサーバ サーバ接続状況 起動画面 背景色が青系です。 背景色が赤系です。 **WinActor** WinActor NTTアドバンステクノロシ、株式会社 NTTアドバンステクノロシ 株式会社

表 2.2-1 ライセンスの種類による画面表示の違い



## 2.2.1 バージョン情報画面を表示する

「バージョン情報画面」は、メニューバーの[ヘルプ] - [バージョン] から表示します。



## 2.2.2 オプション画面を表示する

「オプション画面」は、メニューバーの[ツール]-[オプション]から表示します。



# 3. ライセンスの登録

この章では、ノードロックライセンスを登録する際の、ライセンスの登録手順について説明 します。

試用版としてお使いいただく場合は、この章の手順は不要です。

ノードロックライセンスの登録は、オンラインライセンス登録と WinActor ライセンス発行サイトでの登録の 2 種類の手順があります。いずれかの手順で登録してください。

- >> 『3.1 オンラインライセンス登録』
- >> 『3.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録』

また、WinActor Ver.5 または Ver.6 のノードロックライセンスをお使いの場合は、そのまま Ver.7 のノードロック版をお使いいただけますので、Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンスを登録する手順へお進みください。

▶ 『3.3 Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録の手順』

# 3.1 オンラインライセンス登録

オンラインライセンス登録の手順を説明します。

オンラインライセンス登録をすれば、WinActorライセンス発行サイトでの登録は不要です。



• 新規にご契約いただいたお客様は、「WinActor ライセンス証書」に記載の開始日以降にオンラインライセンス登録していただくことで、WinActor をご利用いただくことが可能です。

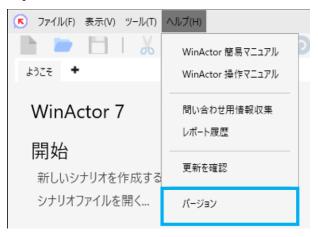
継続してご契約いただいたお客様は、旧契約の終了日より前にオンラインライセンス登録していただくことで、ご利用中のライセンスが切れることなく、引き続きWinActorをご利用いただくことが可能です。



プロキシサーバを利用する環境では、オプション画面のプロキシサーバタブの設定が必要です。設定方法については、『WinActor 操作マニュアル』を参照してください。

### Steps

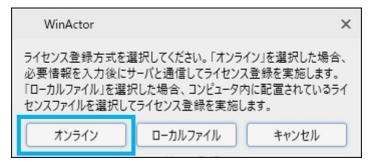
**1.** WinActor を起動後、メニューバーの[ヘルプ]-[バージョン]をクリックします。



2. 「バージョン情報」画面が表示されます。[ライセンス登録]ボタンをクリックします。



**3.** ライセンス登録方式を選択するダイアログが表示されます。 今回はオンラインライセンス登録の手順ですので、[オンライン] をクリックします。

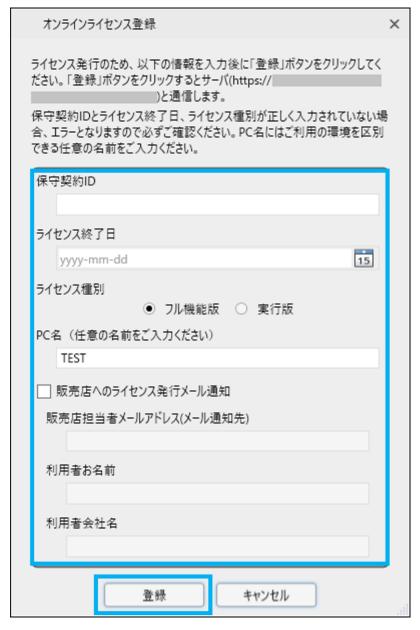


## 4. 「オンラインライセンス登録」画面が表示されます。

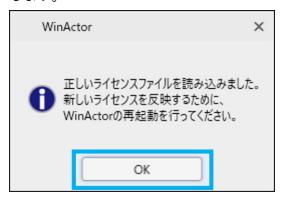
保守契約 ID、ライセンス終了日およびライセンス種別を、正しく入力または選択してください。また、任意の PC 名を入力してください。

販売店へライセンス発行をメールで通知する場合には、販売店へのライセンス発行メール通知にチェックを入れて、販売店担当者メールアドレス(メール通知先)、利用者お名前、利用者会社名を入力してください。

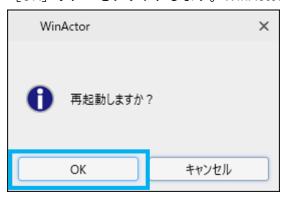
[登録] ボタンをクリックします。



**5.** ライセンス登録に成功すると下記のダイアログが表示されます。 WinActor を再起動するとライセンスが反映されますので [OK] ボタンをクリックします。



**6.** [OK] ボタンをクリックします。WinActor が再起動します。



**7.** WinActor の再起動後、メニューバーから[ヘルプ]-[バージョン]をクリックして、「バージョン情報」画面を表示します。

「製品ライセンスで動作しています。」と表示されるとライセンス登録は完了です。



# 3.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録

この章では、WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録の手順を説明します。



- ライセンス発行/更新/移管のすべての手続きにおいて、「WinActor ライセンス証書」または「WinActor ライセンスのご案内」に記載のライセンス発行情報が必要となりますので、お手元に用意してから申請をしてください。
- 初めての「ライセンス発行」や契約ご継続時の「ライセンス更新」を行う場合は、『3.2.1 ライセンス発行/更新』の手順を進めてください。新規にご契約いただいたお客様は、「ライセンス発行」の申請を行い、「WinActor ライセンス証書」に記載の開始日以降にライセンスをご登録いただくことで、WinActor をご利用いただくことが可能です。継続してご契約いただいたお客様は、「ライセンス更新」の申請を行い、旧契約の終了日より前にライセンスをご登録いただくことで、ご利用中のライセンスが切れることなく、引き続き WinActor をご利用いただくことが可能です。どの PC(製品 ID)でライセンス発行/更新を行ったか管理をしてください。
- WinActor のメジャーバージョン変更(例: $4.3.2 \rightarrow 5.2.1$ )の場合は、ご契約の上、「ライセンス発行」を行います。 ただし、Ver.5 または Ver.6 から Ver.7 へのメジャーバージョン変更の場合は、 $\mathbb{S}_3.3$  Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録の手順』を参照し、手順を進めてください。 WinActor のマイナーバージョン変更(例: $5.1.3 \rightarrow 5.2.1$ )の場合は、「ライセンス発行」をせずともご利用可能です。
- WinActor をインストールした PC が壊れた場合や OS を入れ替える場合、WinActor をインストールした PC が変更となる場合は、「ライセンス移管」を行います。「ライセンス移管」は保守契約 ID 単位ではなく、ライセンス単位で行います。販売店へご相談の上、『4.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管』を参照し、移管の手続きを進めてください。なお、ライセンスの移管を行う前に、PC から WinActor をアンインストールしてしまわないようご注意ください。
- ライセンス発行/更新/移管が手順どおりに進められない場合やご契約内容にご 不明点がございましたら、ご契約販売店までお問合せください。

## 3.2.1 ライセンス発行/更新

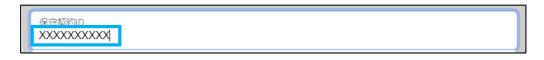
初めてライセンスを発行する場合や契約ご継続時のライセンス更新を行う場合は、ライセンス発行/更新の手続きをします。

## Steps

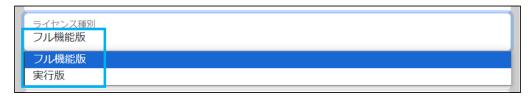
**1.** 「WinActor ライセンス証書」に記載のライセンス発行サイト URL に接続し、「WinActor ライセンス発行 手続きフォーム」画面を表示します。



**2.** 「保守契約 ID」を入力します。



**3.** 「ライセンス種別」をドロップダウンリストから選択します。



4. 「ライセンス終了日」を入力します。





「WinActor ライセンス証書」または「WinActor ライセンスのご案内」に記載の「保守契約 ID」、「ライセンス種別」、「ライセンス終了日」が正しく入力されていない場合は、エラーになります。最初から手続きを開始していただく必要がありますので、必ずご確認ください。

5. 「ご利用端末の識別名(PC 名など)」を入力します。

プ利用端末の識別名(PC名など)
WinActorPC

- **6.** 「製品 ID」を入力します。
  - WinActorのメニューバーの [ヘルプ] [バージョン] をクリックします。



「バージョン情報画面」が表示されます。



評価ライセンスの有効期限が切れた後でもバージョン情報を表示させることができます。

② [製品 ID をクリップボードコピー]ボタンをクリックします。



製品 ID がクリップボードコピーされます。

3 クリップボードにコピーした製品IDを「製品ID」欄に貼り付けます。



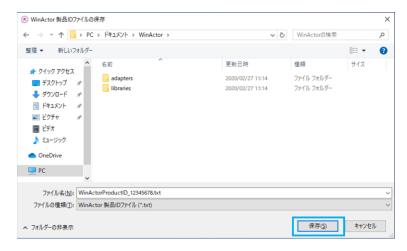


「製品 ID ファイル」を「製品 ID」欄にドラック&ドロップして製品 ID を入力する方法もあります。手順は以下のとおりです。

① [製品 ID をファイルに出力] ボタンをクリックし、「製品 ID ファイル」を作成します。



② ファイル名の初期値は「WinActorProductID\_XXXXXXXXXX.txt (XXXXXXXXX は 英数字)」です。「保存」ボタンをクリックします。



③「製品IDファイル」を「製品ID」欄にドラック&ドロップします。

2C897D615BB2C1A6DF208EAAF9A8671FCFFB263F5A5F6B74919EB441AFAB9276DFA406 EC4B83C3BBF00384CE7FA5351D2B9C63BAFD63444310E79B4D87818C39CEE562C18197 8F884D153DEDC5BEF38319FF81F7CC1F879D59F7E29AE3676AC4C346CA3E57635E2F98 5FDEEBACE83E2BED8655203260A34B9523C2312FDA64B08446C4C5B3EEF8C4CC54322D



WinActor を利用する PC と、本申請を行う PC が異なる場合には、

WinActor を利用する PC で [製品 ID をファイルに出力] ボタンをクリックして、「製品 ID ファイル」を作成します。

本申請を行う PC に、「製品 ID ファイル」をコピーし、以下のいずれかの手順を実施してください。

- ① 「製品 ID ファイル」の内容をクリップボードにコピーして「製品 ID」欄に貼り付け。
- ② 「製品ID ファイル」を「製品ID」欄にドラック&ドロップ。
- 7. 販売店担当者へメール通知を希望する場合、「販売店へのライセンス発行メールを 通知する」にチェックを入れます。





販売店担当者へメール通知を希望しない場合、本手順は不要です。下記手順 10 に進んでください。 8. 「販売店担当者メールアドレス(メール通知先)」、「利用者のお名前」、「利用者の会社名」を入力します。

販売店担当者メールアドレスは、最大3個まで入力できます。





メールアドレスの入力を間違えてしまうと、通知できないまたは本件に関係 のない方へ届いてしまうなどの事故が発生するおそれがあるため、入力時は 十分ご注意ください。



販売店へは、ご利用者のライセンス発行が完了または失敗した旨をお伝えする内容のメールを通知いたします。

「WinActor ライセンス証書」または「WinActor ライセンスのご案内」に記載がある情報の入力間違いについては、販売店へのメール通知は行われません。

9. 「プライバシーポリシー」を最後まで読み、「同意する」にチェックを入れます。

個人情報の取り扱いの同意について ※必ず一読ください。
・個人情報の取り扱いに関しましては、弊社の 「プライバシーポリシー」 をご確認いただき、内容 に同意していただく必要があります。・ 同意する

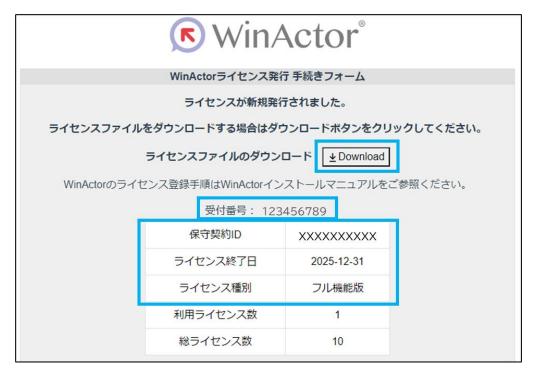
10. 入力内容に誤りがないことを確認し、[ライセンス発行]ボタンをクリックします。



ライセンスファイルのダウンロード画面が表示されます。

**11.** [Download]ボタンをクリックし、ライセンスファイルをダウンロードします。 ライセンスファイルは、WinActor をインストールした PC の「ドキュメント」フォルダー配下へ置いてください。

「受付番号」と表示された申請内容を、申請履歴として控えておきます。





ライセンス発行手続きでは、前回ライセンス発行をしたときと同じ製品 ID (ライセンス移管を行った場合は移管後 製品 ID) を製品 ID として入力すると、前回発行したライセンスファイルを再ダウンロードできます。やむを得ずライセンスファイルをダウンロードできなかった場合や、ライセンスファイルを紛失してしまった際にご利用ください。



続けてライセンス発行手続きをする場合は、[こちら] リンクをクリックしてください。

追加でライセンスを発行する場合は、<mark>こちら</mark>からご利用いただけます。

WinActor製品の今後の向上のため、アンケートにご協力ください。 皆様の忌憚ないご意見をいただきますようお願い申し上げます。 WinActor製品アンケート

© 2024 NTT Advanced Technology Corporation

WinActor は NTTアドバンステクノロジ株式会社の登録商標です。

入力画面に戻る



申請内容に不備があるなどの理由でライセンス発行が失敗した場合、エラー 画面が表示されます。



#### WinActorライセンス発行 手続きフォーム

入力された保守契約 ID で発行可能なライセンスは全て発行済みです。 発行済みのライセンスを別の端末で利用する場合はライセンス移管が必要です。 ライセンスの移管手順の詳細はWinActorインストールマニュアルをご参照ください。 解決しない場合はお手数ですが、申請内容とエラーメッセージおよび受付番号を添えて販売店へお問い合わせください。

ステータス: 400 / エラーコード: 101 受付番号: 123456789

表示されたエラー内容に従って、最初から手続きを開始してください。

サーバ側のエラーである場合、[リトライ] ボタンが表示されます。時間をおいてから、[リトライ] ボタンをクリックし再度お試しください。



#### WinActorライセンス発行 手続きフォーム

ライセンス情報が取得できませんでした。 しばらく時間をおいてから再度お試しください。 解決しない場合はお手数ですが、申請内容とエラーメッセージおよび受付番号を添えて販売店へお問い合わせ ください。

> ステータス:500/エラーコード:203 受付番号: 123456789

> > リトライを実行する

**12.** [WinActor 製品アンケート] リンクからアンケートを入力します。 大変お手数をお掛けしますが、WinActor 改善のためのアンケートにご協力お願い いたします。

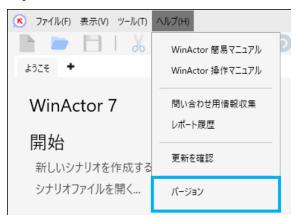
> WinActor製品の今後の向上のため、アンケートにご協力ください。 皆様の忌憚ないご意見をいただきますようお願い申し上げます。 WinActor製品アンケート

# 3.2.2 ライセンスの登録手順

以下の手順でライセンスを登録します。

# Steps

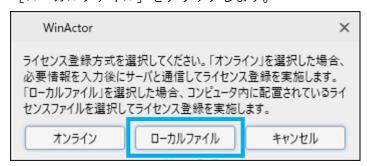
**1.** WinActor を起動後、メニューバーの[ヘルプ]-[バージョン]をクリックします。



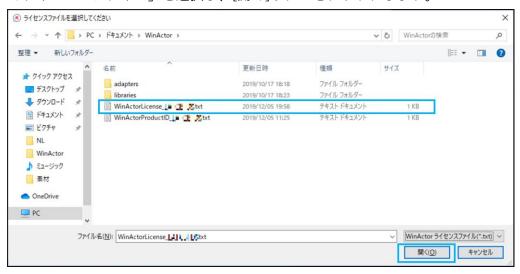
「バージョン情報」画面が表示されます。
 「ライセンス登録」ボタンをクリックします。



3. ライセンス登録方式を選択するダイアログが表示されます。今回は WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録の手順ですので、「ローカルファイル」をクリックします。



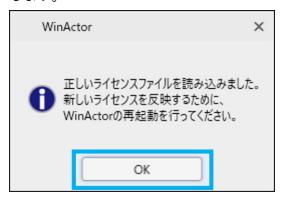
**4.** ライセンスファイル選択画面が表示されます。 「ライセンスファイル」を選択し、[開く]ボタンをクリックします。



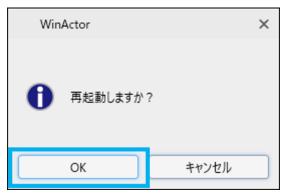


ライセンスファイルが「ドキュメント」フォルダーに見つからない場合や、「製品 ID ファイル」を出力した PC とは異なる PC でライセンス登録を行うとエラーになります。

5. 正常に読み込むと、下記のダイアログが表示されます。
WinActor を再起動するとライセンスが反映されますので [OK] ボタンをクリックします。



**6.** [OK] ボタンをクリックします。WinActor が再起動します。



7. WinActor の再起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [バージョン] をクリックして、「バージョン情報」画面を表示します。

「製品ライセンスで動作しています。」と表示されるとライセンス登録は完了です。



### ■ライセンス登録時のエラーについて

ライセンス登録時に「ライセンスファイルの読み取りに失敗しました」、「正しいライセンスファイルを指定してください」と表示された場合は、製品 ID の異なる端末にライセンス登録された可能性があります。

その場合は、「バージョン情報画面」の[製品 ID をファイルに出力]ボタンをクリックし、製品 ID ファイルを出力します。

以下の図のように、製品 ID ファイル名とライセンスファイル名に付与されている英数字が一致しているかをご確認ください。



# 3.3 Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録の 手順

WinActor Ver.5 または Ver.6 のノードロックライセンスをお使いの場合は、Ver.7 のノードロック版をお使いいただけます。

WinActor Ver.5 または Ver.6 のノードロック版を、**管理者ユーザー用インストーラー**を用いてインストールされた場合は、そのまま Ver.7 のノードロック版をお使いいただけますので、この章の手順は不要です。

メニューバーの [ヘルプ] - [バージョン] をクリックして、「バージョン情報画面」に「製品ライセンスで動作しています。」と表示されることをご確認ください。

WinActor Ver.5 または Ver.6 のノードロック版を、**標準ユーザー用インストーラー**を用いてインストールされた場合は、下記手順でライセンスを登録してください。

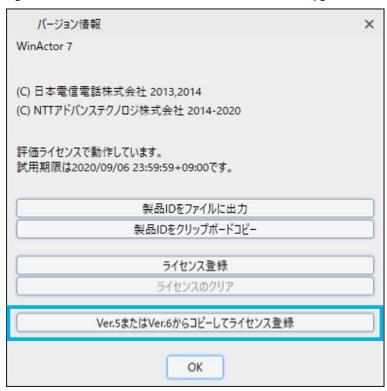
### Steps

**1.** WinActor を起動後、メニューバーの [ヘルプ] − [バージョン] をクリックします。



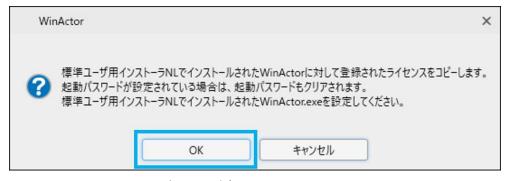
「バージョン情報」画面が表示されます。

**2.** [Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録] ボタンをクリックします。



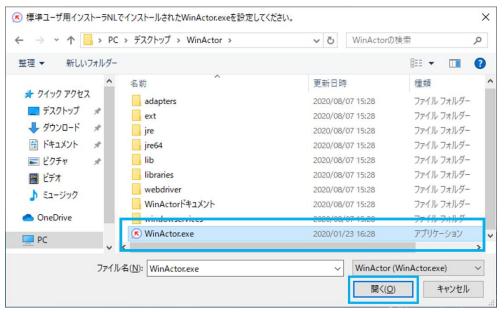
確認のダイアログが表示されます。

**3.** [OK] ボタンをクリックします。

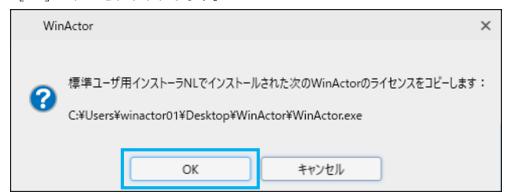


WinActor.exe ファイル選択画面が表示されます。

**4.** Ver.5 または Ver.6 の WinActor をインストールしたフォルダーにある WinActor.exe ファイルを選択して、[開く] ボタンをクリックします。



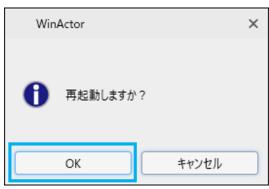
**5.** [OK] ボタンをクリックします。



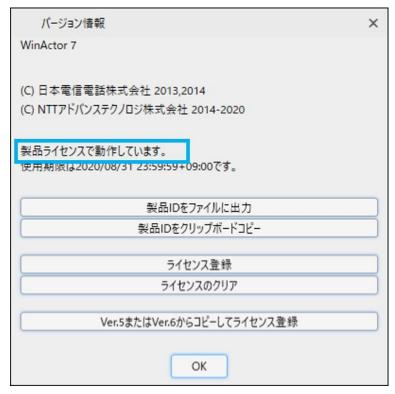
**6.** [OK] ボタンをクリックします。



**7.** [OK] ボタンをクリックします。WinActor が再起動します。



**8.** WinActor の起動後、再び「バージョン情報」を開いて、製品ライセンスで動作していることを確認します。



# 4. ライセンスの移管

この章では、ノードロックライセンスの移管手順について説明します。

WinActor をインストールした PC が壊れた場合、OS を入れ替える場合、PC を変更する場 合などは、ライセンスを移管します。

ライセンス移管は、保守契約 ID 単位ではなく、ライセンス単位で行います。

販売店へご相談の上、以降の手順で移管の手続きを行ってください。



• ライセンスの移管を行う前に、インストールした PC から WinActor をアンインス トールしてしまわないよう注意してください。

ノードロックライセンスの移管は、オンラインでのライセンス移管と WinActor ライセン ス発行サイトでの移管の2種類の手順があります。いずれかの手順で移管してください。



『4.1 オンラインでのライセンス移管』



▶ 『4.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管』

# 4.1 オンラインでのライセンス移管

オンラインでのライセンス移管の手順を説明します。

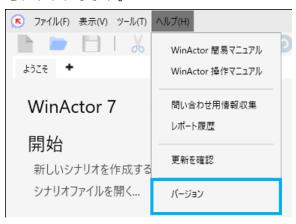
オンラインでライセンス移管をすれば、WinActor ライセンス発行サイトでの移管は不要です。



プロキシサーバを利用する環境では、オプション画面のプロキシサーバタブの設定が必要です。設定方法については、『WinActor 操作マニュアル』を参照してください。

### Steps

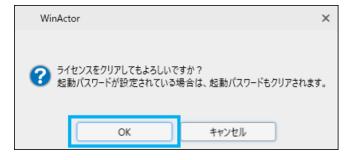
**1.** 移管前の PC で WinActor を起動後、メニューバーの [ヘルプ] – [バージョン] をクリックします。



「バージョン情報」画面が表示されます。
 「ライセンスのクリア」ボタンをクリックします。

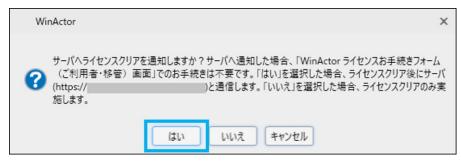


**3.** ライセンスをクリアして良いか確認のダイアログが表示されます。 確認して [OK] ボタンをクリックします。



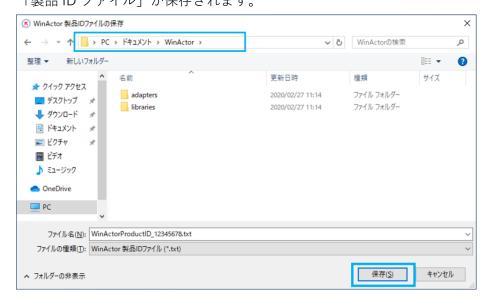
**4.** ライセンスクリアをオンラインでサーバに通知するか選択するダイアログが表示されます。

今回はオンラインでのライセンス移管の手順ですので、[はい]をクリックします。

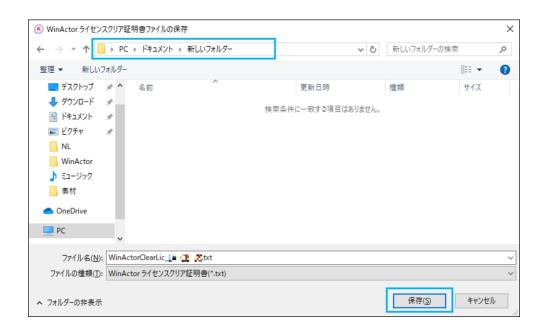


**5.** 製品 ID とライセンスクリア証明書の保存を促すダイアログが表示されます。 [OK] ボタンをクリックします。





7. 「WinActor ライセンスクリア証明書ファイルの保存」画面が表示されます。 保存先のフォルダーを指定して、[保存]ボタンをクリックします。 ライセンスがクリアされて、ライセンスクリア証明書が保存されます。





「WinActor 製品 ID ファイルの保存」画面または「WinActor ライセンスクリア証明書ファイルの保存」画面で、[キャンセル]ボタンをクリックすると、ライセンスクリアがキャンセルされます。

**8.** ライセンスクリアのオンラインでの通知に成功すると、サーバへの通知完了のダイアログが表示されます。

[OK] ボタンをクリックします。



サーバへの通知失敗のダイアログが表示された場合、ライセンスクリアのオンラインでの通知に失敗しています。



お手数ですが、オンラインではなく、WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管に切り替えてください。

- ▶ 『4.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管』
- **9.** 移管後の PC でライセンス登録します。オンラインライセンス登録と同じ手順です。
  - >> 『3.1 オンラインライセンス登録』

# 4.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管

WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管の手順を説明します。

## Steps

**1.** 「WinActor ライセンス証書」に記載のライセンス発行サイト URL に接続し、画面上部の[こちら]リンクから「WinActor ライセンス移管 手続きフォーム」画面を表示します。



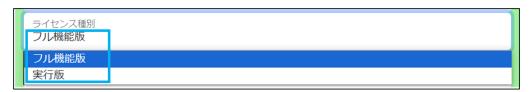


移管前、移管後それぞれの PC から取得する「製品 ID」が必要です。以降の手順に従って手続きを進めてください。

2. 「保守契約 ID」を入力します。



**3.** 「ライセンス種別」をドロップダウンリストから選択します。



4. 「ライセンス終了日」を入力します。



Ŏ,

「WinActor ライセンス証書」または「WinActor ライセンスのご案内」に記載の「保守契約 ID」、「ライセンス種別」、「ライセンス終了日」が正しく入力されていない場合は、エラーになります。最初から手続きを開始していただく必要がありますので、必ずご確認ください。

5. 「ご利用端末の移管後識別名」を入力します。

ご利用端末の移管後識別名(PC名など)
WinActorPC

- **6.** 「製品 ID」と「ライセンスクリア証明書」をファイルに保存します。



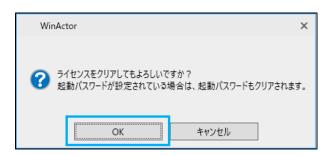
「バージョン情報画面」が表示されます。

② [ライセンスのクリア] ボタンをクリックします。



ライセンスのクリア確認画面が表示されます。

**③** ライセンスのクリア確認画面で [OK] ボタンをクリックします。



**4** ライセンスクリアをオンラインでサーバに通知するか選択するダイアログが表示されます。

今回は WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管の手順ですので、 [いいえ]をクリックします。

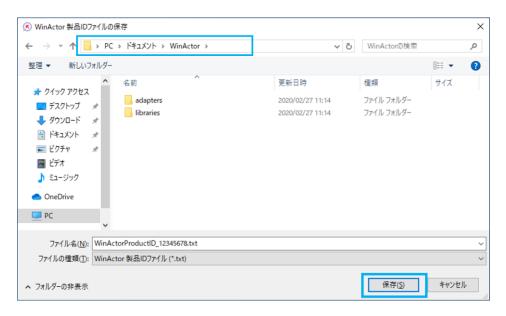


**⑤** 製品 ID とライセンスクリア証明書の保存を促すダイアログが表示されます。 [OK] ボタンをクリックします。

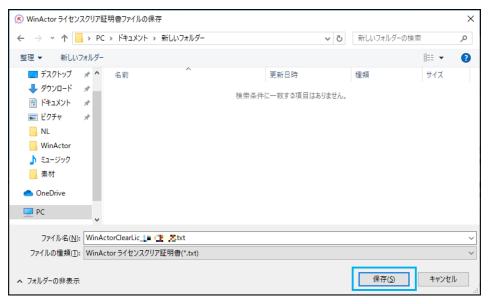


「WinActor 製品 ID ファイルの保存」画面が表示されます。 ファイル名の初期値は「WinActorProductID\_XXXXXXXXX.txt (XXXXXXXX は英数字)」です。保存先のフォルダーを指定して、[保存] ボタンをクリックします。

「製品 ID ファイル」が保存されます。



▼ 「WinActor ライセンスクリア証明書ファイルの保存画面」が表示されます。 「ライセンスクリア証明書」を任意の場所に保存します。



ライセンスクリア証明書ファイルの保存完了画面が表示されます。

8 保存完了画面で「OK」ボタンクリックします。



保存した「ライセンスクリア証明書」は、「WinActorClearLic\_XXXXXXXX.txt (XXXXXXXX は英数字)」というファイル名で保存されます。



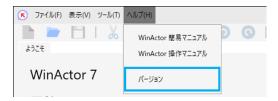
ライセンスクリア証明書がやむを得ず出力できなかった場合は、下記手順**10** の「ライセンスクリア証明書を取得できない理由」欄にライセンスクリア証明書が出力できない理由を明記いただくことで、移管手続きを行うことができます。

(例:PC が故障したため、出力できなかった)

7. 移管前の「製品 ID」を「移管前 製品 ID」欄に入力します。 手順 6 で保存した「製品 ID ファイル」の内容をクリップボードにコピーし、「移 管前 製品 ID」欄に貼り付けるかあるいは保存した「製品 ID ファイル」を「移管 前 製品 ID」欄にドラック&ドロップしてください。

移管前製品D
2C897D615BB2C1A6DF208EAAF9A8671FCFFB263F5A5F6B74919EB441AFAB9276DFA406 EC4B83C3BBF00384CE7FA5351D2B9C63BAFD63444310E79B4D87818C39CEE562C18197 8F884D153DEDC5BEF38319FF81F7CC1F879D59F7E29AE3676AC4C346CA3E57635E2F98 5FDEEBACE83E2BED8655203260A34B9523C2312FDA64B08446C4C5B3EEF8C4CC54322E FF4A8C963ABC73A12FD8EA49F08B76C8105D154E3A5FE8D823917E7BA7258244DBFD7B

- 8. 「移管後 製品 ID | を入力します。
  - 移管後の PC で、WinActor のメニューバーの [ヘルプ] [バージョン] をクリックします。



「バージョン情報画面」が表示されます。



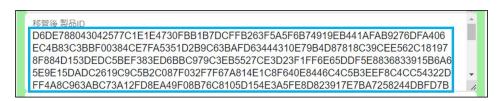
評価ライセンスの有効期限が切れた後でもバージョン情報を表示させることができます。

② [製品 ID をクリップボードコピー] ボタンをクリックします。



製品 ID がクリップボードコピーされます。

3 クリップボードにコピーした製品IDを「移管後製品ID」欄に貼り付けます。

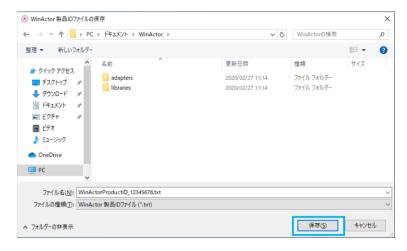




「製品 ID ファイル」を「移管後 製品ID」欄にドラック&ドロップして製品 ID を入力する方法もあります。手順は以下のとおりです。

① [製品 ID をファイルに出力]ボタンをクリックし、「製品 ID ファイル」を作成します。





・ 「製品ID ファイル」を「移管後製品ID」欄にドラック&ドロップします。

移管後製品D
D6DE788043042577C1E1E4730FBB1B7DCFFB263F5A5F6B74919EB441AFAB9276DFA406
EC4B83C33BBF00384CE7FA5351D2B9C63BAFD63444310E79B4D87818C39CEE562C18197
8F884D153DEDC5BEF383ED6BBC979C3EB5527CE3D23F1FF6E65DDF5E8836833915B6A6
5E9E15DADC2619C9C5B2C087F032F7F67A814E1C8F640E8446C4C5B3EEF8C4CC54322D
FF4A8C963ABC73A12FD8EA49F08B76C8105D154E3A5FE8D823917E7BA7258244DBFD7B



WinActor を利用する PC と、本申請を行う PC が異なる場合には、

WinActor を利用する PC で [製品 ID をファイルに出力] ボタンをクリックして、「製品 ID ファイル」を作成します。

本申請を行う PC に、「製品 ID ファイル」をコピーし、以下のいずれかの手順を実施してください。

- ① 「製品ID ファイル」の内容をクリップボードにコピーして「移管後 製品ID」欄に貼り付け。
- ② 「製品ID ファイル」を「移管後 製品ID」欄にドラック&ドロップ。
- 9. 「移管理由」を入力します。

2000年10日

異動したためPCが変更になった

10. 「ライセンスクリア証明書」を入力します。

手順 6 で保存した「ライセンスクリア証明書ファイル」の内容をクリップボードにコピーし、「ライセンスクリア証明書」欄に貼り付けるかあるいは保存した「ライセンスクリア証明書ファイル」を「ライセンスクリア証明書」欄にドラック&ドロップしてください。

#### ライヤンスクリア証明書

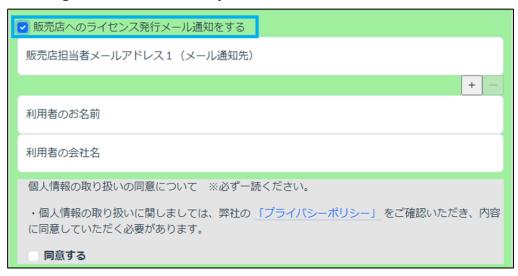
72DB97ACB461070A3024554434D440D1CFFB263F5A5F6B74919EB441AFAB9276DFA406 EC4B83C3BBF00384CE7FA5351D2B9C63BAFD63444310E79B4D87818C39CEE562C18197 8F884D153DEDC5BEF383ED6BBC979C3EB5527CE3D23F1FF6E65DDF5E8836833915B6A6 5E9E15DADC2619C9C5B2C087F032F7F67A814E1C8F640E8446C4C5B3EEF8C4CC54322D



ライセンスクリア証明書がやむを得ず出力できなかった場合、「ライセンスクリア証明書取得不可」にチェックを入れます。「ライセンスクリア証明書を取得できない理由」欄にライセンスクリア証明書が出力できない理由を明記していただくことで、移管手続きを行うことができます。

✓ライセンスクリア証明書取得不可

ライヤンスクリア証明書を取得できない理由 PC が故障したため、出力できなかった **11.** 販売店担当者へメール通知を希望する場合、「販売店へのライセンス発行メール通知をする」にチェックを入れます。





販売店担当者へメール通知を希望しない場合、本手順は不要です。下記手順 14 に進んでください。

**12.** 「販売店担当者メールアドレス(メール通知先)」、「利用者のお名前」、「利用者の会社名」を入力します。

販売店担当者メールアドレスは、最大3個まで入力できます。





メールアドレスの入力を間違えてしまうと、通知できないまたは本件に関係のない方へ届いてしまうなどの事故が発生するおそれがあるため、入力時は十分ご注意ください。



販売店へは、ご利用者のライセンス移管が完了または失敗した旨をお伝えする内容のメールを通知いたします。

「WinActor ライセンス証書」または「WinActor ライセンスのご案内」に記載がある情報の入力間違いについては、販売店へのメール通知は行われません。

13. 「プライバシーポリシー」を最後まで読み、「同意する」にチェックを入れます。

個人情報の取り扱いの同意について ※必ず一読ください。

・個人情報の取り扱いに関しましては、弊社の 「プライバシーポリシー」 をご確認いただき、内容に同意していただく必要があります。

#### ✓ 同意する

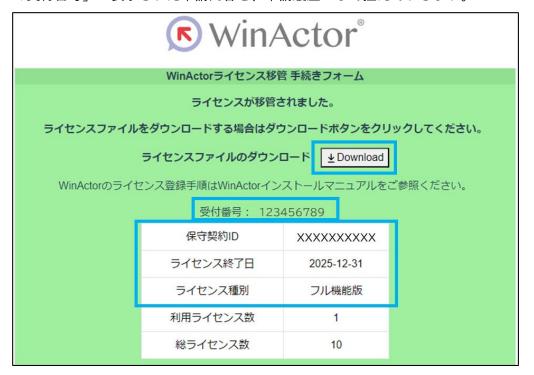
14. 入力内容に誤りがないことを確認し、[ライセンス移管]ボタンをクリックします。



ライセンスファイルのダウンロード画面が表示されます。

**15.** [Download]ボタンをクリックし、ライセンスファイルをダウンロードします。 ライセンスファイルは、WinActor をインストールした PC の「ドキュメント」フォルダー配下へ置いてください。

「受付番号」と表示された申請内容を、申請履歴として控えておきます。





ライセンス発行手続きでは、前回ライセンス発行をしたときと同じ製品 ID (ライセンス移管を行った場合は移管後 製品 ID) を製品 ID として入力すると、前回発行したライセンスファイルを再ダウンロードできます。やむを得ずライセンスファイルをダウンロードできなかった場合や、ライセンスファイルを紛失してしまった際にご利用ください。



続けてライセンス移管手続きをする場合は、[入力画面に戻る]リンクをクリック してください。

### © 2024 NTT Advanced Technology Corporation

WinActor は NTTアドバンステクノロジ株式会社の登録商標です。

入力画面に戻る



申請内容に不備があるなどの理由でライセンス移管が失敗した場合、エラー 画面が表示されます。



#### WinActorライセンス移管 手続きフォーム

入力された移管前製品IDのライセンス情報が取得できませんでした。 移管前端末でライセンスのクリア前に取得した製品IDが正しく入力されているかご確認の上、再度お手続きください。 ライセンスの移管手順の詳細はWinActorインストールマニュアルをご参照ください。 解決しない場合はお手数ですが、申請内容とエラーメッセージおよび受付番号を添えて販売店へお問い合わせください。

ステータス: 400 / エラーコード: 107 受付番号: 123456789

表示されたエラー内容に従って、最初から手続きを開始してください。

サーバ側のエラーである場合、[リトライ]ボタンが表示されます。時間をおいてから、[リトライ]ボタンをクリックし再度お試しください。



#### WinActorライセンス移管 手続きフォーム

ライセンス情報が取得できませんでした。 しばらく時間をおいてから再度お試しください。 解決しな い場合はお手数ですが、申請内容とエラーメッセージおよび受付番号を添えて販売店へお問い合わせ ください。

> ステータス:500/エラーコード:203 受付番号: 123456789

> > リトライを実行する

**16.** [WinActor 製品アンケート] リンクからアンケートを入力します。 大変お手数をお掛けしますが、WinActor 改善のためのアンケートにご協力お願いいたします。

> WinActor製品の今後の向上のため、アンケートにご協力ください。 皆様の忌憚ないご<u>意見をいただきますようお願い</u>申し上げます。

WinActor製品アンケート

- **17.** WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録手順と同様に、移管後の PC でライセンス登録します。
  - >> 『3.2.2 ライセンスの登録手順』

# 5. ライセンスサーバ接続情報の設定

この章では、フローティングライセンスを利用する際の、ライセンスサーバ接続情報の設定 手順について説明します。

### Steps

1. メニューバーの [ツール] - [オプション] をクリックします。

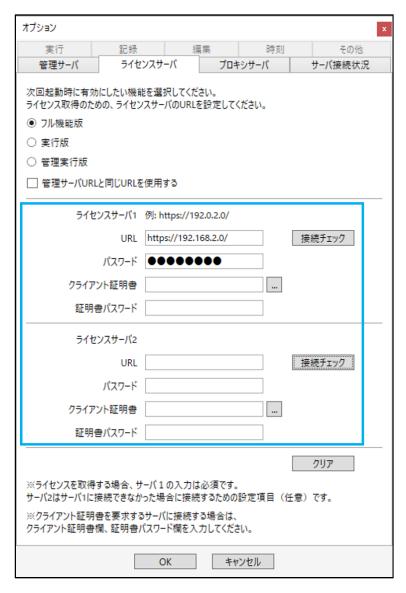


「オプション画面」が表示されます。

2. [ライセンスサーバ] タブで、ライセンスサーバ 1 の「URL」、「パスワード」を 入力します。

ライセンスサーバへの接続にクライアント証明書が必要な場合は、「クライアント 証明書」、「証明書パスワード」を入力してください。

ライセンスサーバが冗長構成されている場合は、ライセンスサーバ 2 も入力してください。





ライセンスサーバの接続に必要な情報は、ご利用いただく環境によって異なりますので、ライセンスサーバの管理者にお尋ねください。

**3.** プロキシサーバを利用する場合は、[プロキシサーバ] タブで必要事項を入力します。

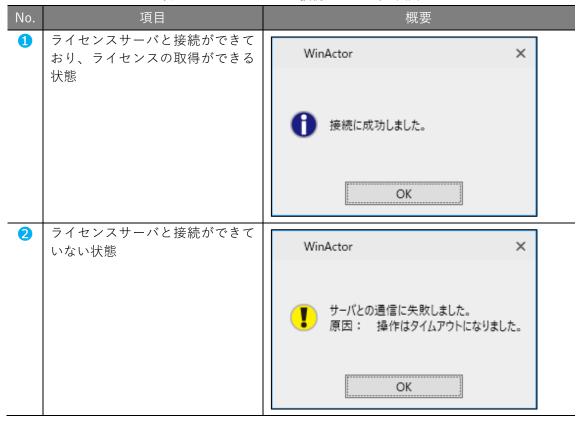




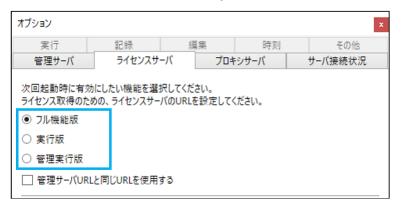
- 認証付きプロキシサーバにも対応しています。Basic 認証、Digest 認証、 NTLM 認証に対応しています。
- **4.** [接続チェック]ボタンをクリックすると、ライセンスサーバとの接続状態が確認できます。



表 5-1 ライセンスサーバ接続チェック時の画面



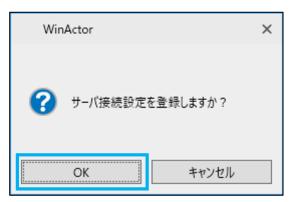
**5.** 使用するライセンス(フル機能版/実行版/管理実行版)の切り替えを行う場合は、 ライセンスにチェックを付けます。



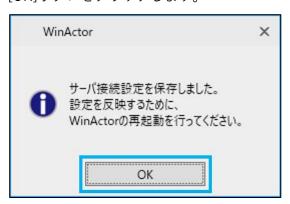


ライセンスサーバ管理者によって切り替えが制限されている場合は、チェックの操作ができません。

- **6.** 設定が完了したら[OK]ボタンをクリックします。 確認画面が表示されます。
- **7.** 変更する場合は、[OK]ボタンをクリックします。

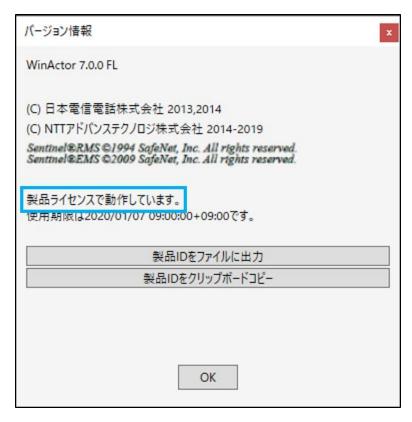


**8.** [OK]ボタンをクリックします。



9. ライセンスサーバ接続設定を反映するために、WinActorを再起動します。

WinActor 再起動後のバージョン情報画面で「製品ライセンスで動作しています。」 または「評価ライセンスで動作しています。」と表示されます。



## 6. 管理サーバ接続情報の設定

この章では、WinActor 管理機能を利用する際の、管理サーバの設定手順について説明します。



管理サーバの接続に必要な情報は、ご利用いただく環境によって異なりますので、管理サーバの管理者にお尋ねください。

### Steps

**1.** メニューバーの [ツール] - [オプション] をクリックします。

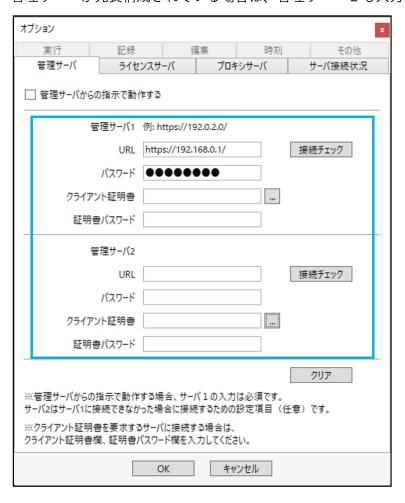


「オプション画面」が表示されます。

**2.** [管理サーバタブ] にて、管理サーバ1の「URL」、「パスワード」を入力します。

管理サーバへの接続にクライアント証明書が必要な場合は、「クライアント証明書」、 「証明書パスワード」を入力してください。

管理サーバが冗長構成されている場合は、管理サーバ2も入力してください。

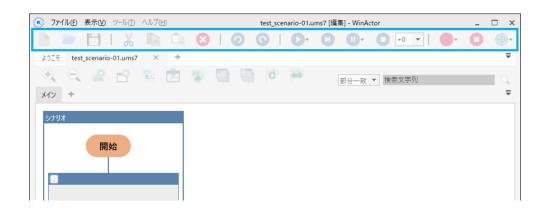


**3.** 管理サーバからの指示で動作する場合は「管理サーバからの指示で動作する」にチェックを付けます。



Ŭ

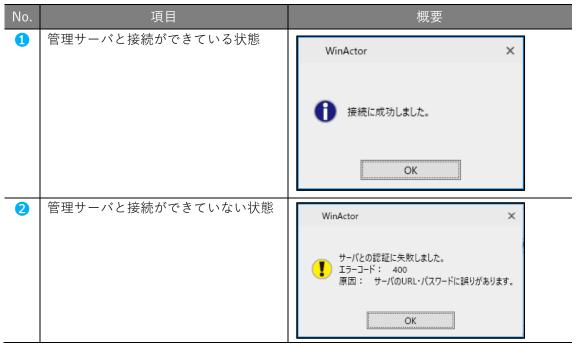
「管理サーバからの指示で動作する」にチェックを付けた場合、再起動後のWinActor は、下図のように、ツールバーのアイコンが押せなくなり、シナリオの編集や実行を入力できなくなります。



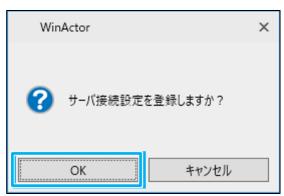
4. [接続チェック]ボタンをクリックすると、管理サーバとの接続状態が確認できます。



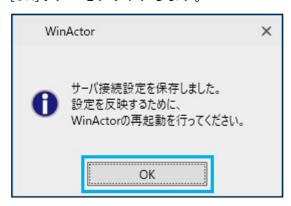
表 6-1 管理サーバ接続チェック時の画面



- **5.** 設定が完了したら[OK]ボタンをクリックします。 確認画面が表示されます。
- 6. 変更する場合は、[OK]ボタンをクリックします。



**7.** [OK]ボタンをクリックします。



8. 管理サーバ接続設定を反映するために、WinActorを再起動します。

## 7. サーバ接続状況の確認

この章では、管理サーバ、ライセンスサーバの接続状況の確認手順を説明します。

### Steps

**1.** メニューバーの [ツール] - [オプション] をクリックします。

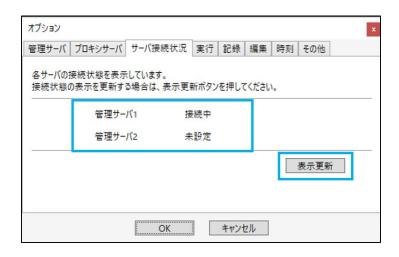


「オプション画面」が表示されます。

2. [サーバ接続状況] タブにて、各サーバとの接続状態が表示されます。最新の接続状況を表示する場合は、[表示更新] ボタンをクリックしてください。



ノードロックライセンス版では、管理サーバの接続状況のみが表示されます。



表示内容は下表を参照してください。

表 7-1 サーバ接続状況の表示内容

表示内容	接続状態
接続中	現在通信している場合に表示されます。
接続失敗	接続に失敗した場合に表示されます。
未接続	・接続処理実施中に表示されます。
	・サーバ1と接続中で、設定済のサーバ2に接続する必要
	がない場合に、サーバ2側に表示されます。
未設定	接続に必要な情報が設定されていない場合に表示されま
	す。



### NTTアドバンステクノロシ、株式会社

Copyright © 2013-2025 NTT, Inc. & NTT ADVANCED TECHNOLOGY CORPORATION

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で複写、複製することは禁じられています。 本マニュアルの内容は予告なく変更される場合があります。

WA7-I-20250814